



komax

X1582 ツイストユニット

芯線末端のツイスト加工 – 予備はんだ工程用前加工

正確かつ高精度、高生産性

はんだ付けをピンポイントで素早く行うための前加工は、芯線末端のツイスト加工が最適です。全自動電線加工装置用 X1582ツイストユニットは、ストリップ後の電線末端を幅広い寸法でツイスト加工します。断面積0.03mm²の導体、長さ2 mmのツイストから最適な品質で加工します。非常に精密な加工プロセスで極細の芯線にもダメージを与えません。

X1582 は頑丈で高品質な設計のため耐用年数が長く、精度の高いユニットです。またメンテナンスの手間も殆どかかりません。本機はクリップモジュールに素早く実装でき、多目的に使用できます。また独立型ユニットとして使用することも可能です。TopWinに組み込むことで操作が簡単になり、EtherCATで作業がスムーズに進みます。簡単に素早い段取り替えと共に最先端技術を組み合わせることで、最高レベルの生産性を実現します。

X1582 ツイストユニットには X1585 フラックス / 予備はんだモジュールを組み合わせることで最適な結果を得ることができます。ユニット同士の緊密な連携が好条件となり、より精密なはんだ付けを行うことができます。

技術データ

導体断面積	0.03–2.50 mm ² (AWG32 – 14) 4 mm ² (AWG12) 可能* 極細電線の場合: 0.013 – 0.081 mm ² (AGW36 – 28)
ツイスト長さ	最大 20 mm (ベース装置の設定状況による)
ドライブ	閉ループ ステッピング モーター
入力電源	24 VDC
圧縮空気接続	オイルフリー圧縮空気、0.4-0.6 Mpa (4 – 6 bar)
寸法 (W×H×D)	440×185×105 mm

* 電線の種類により異なります。

利点

- 幅広い製品にハイレベルの加工品質を提供
- 高い生産性
- ユーザーフレンドリーかつ多目的使用可能、段取り替え時間を短縮
- 頑丈で長寿命、低メンテナンス